

# 同志社大学心理学部 2024 年度

---

## 選 択 科 目 Ⅱ

全学共通教養教育科目

全学共通教養教育科目（保健体育科目）

免許資格関係科目、他学部科目

コンソーシアム京都単位互換科目

同志社女子大学単位互換科目

## 登 録 要 領

---

全学共通教養教育科目のうち先行登録科目一覧は、  
別紙「全教科目先行登録一覧表」を確認してください。

## 全学共通教養教育科目（同志社科目）

### ■DUETにて先行登録を行う科目

下記科目は登録申請・決定者発表とも学修支援システム DUET で行う。登録希望者が定員を超えた場合、抽選により登録者を決定する。

【インターネット】						
科目名	クラス	期間	定員	受付日時	結果発表	備考
建学の精神とキリスト教	501	春	1000	3月28日（木）10：00 ～	4月5日（金）0：00	秋学期開講の505～508クラスについては秋学期履修科目登録変更期間に先行登録の機会を設ける。秋学期開講クラスの登録を希望する場合はこの期間に手続きを行うこと。
	502	春	1000			
	503	春	1000	4月4日（木）17：00		
	504	春	1000			
旧約聖書とキリスト教	501	春	1000	3月25日（月）10：00 ～ 4月5日（金）15：00	4月6日（土）0：00	
	511	秋	1000			
新約聖書とキリスト教	501	春	1000			
	511	秋	1000			
キリスト教の歴史1	501	春	1000			
	511	秋	1000			
キリスト教の歴史2	501	春	1000			
	511	秋	1000			

【今出川校地】						
科目名	クラス	期間	定員	受付日時	結果発表	備考
旧約聖書とキリスト教	051	春	400	3月25日（月）10：00 ～ 4月5日（金）15：00	4月6日（土）0：00	
	052	春	400			
	053	春	400			
	061	秋	400			
新約聖書とキリスト教	051	春	400			
	061	秋	400			
	062	秋	400			
	063	秋	400			
キリスト教の歴史1	051	春	400			
キリスト教の歴史2	061	秋	400			

# 全学共通教養教育科目（キャリア形成支援科目）

## 全学共通教養教育科目（キャリア形成支援科目）

### ■「キャリア形成とインターンシップ－Ⅰ，ⅤⅠ，ⅡⅦⅠ」

#### <科目の概要>

#### 【Ⅰ・ⅤⅠクラス】：春集中

「オンキャンパスで初めて体験するインターンシップ」をコンセプトに、企業によるインターンシップと、事前・事後講座を全てオンライン授業（リアルタイム配信）として実施するクラスである。本クラスでは、インターンシップを就職活動と直接結びつけてとらえるのではなく、就業体験を通じて早くから自身のキャリアを展望し、課題に気づき、その解決に向けてこれから何をすべきかを学ぶことを目的とする。科目担当者には大学教員のほかに企業関係者やキャリアコンサルタントの資格を有する教員を迎え、きめ細かい指導を行う。

Ⅰクラスは京田辺校地開講、ⅤⅠクラスは今出川校地開講のクラスである。

#### 【ⅡⅦⅠクラス】：通年集中

「大学コンソーシアム京都」が実施する産学連携教育プログラム（旧インターンシップ・プログラム）に参加する。エクスターンシップ（就業体験）コース、プロジェクト企画実践コースの2コースが開講される。受入先決定者は、学外で実施される事前学習を受講し、各受入先で実習を行う。

#### <登録方法>

- ① 登録前に科目説明動画（下記 URL を参照）を視聴し、授業・プログラム内容を十分に理解すること。

[https://e-career.doshisha.ac.jp/shushoku/internship/seikaintern/top\\_Career-Development-and-Internship.htm](https://e-career.doshisha.ac.jp/shushoku/internship/seikaintern/top_Career-Development-and-Internship.htm)



- ② Ⅰ、ⅤⅠ、ⅡⅦⅠクラスのいずれかを選択し、指定された登録期間に登録すること。複数のクラスを登録するとエラーになる。

〔登録コード〕 Ⅰクラス：16000103-001（2022・2023年度生） ※先行登録

ⅤⅠクラス：16000103-051（2022・2023年度生） ※先行登録

ⅡⅦⅠクラス：16000103-201

- ③ 登録後、ⅡⅦⅠクラスについては以下の手続きを行うこと。

・大学コンソーシアム京都産学連携教育プログラムポータルサイトから手続き方法を確認し、WEB 出願すること。また、後日に実施される WEB 面接を受けること。

<大学コンソーシアム京都産学連携教育プログラムポータルサイト>

<https://consortiumkyoto-internship.jp/>



※企業等の受入人数に対し出願者が大幅に超過する場合や、WEB 面接の結果等により、受講不可となる場合がある。受講不可となった場合、登録は自動的に削除される。削除された2単位分は秋学期の登録変更期間に別の科目を追加登録することができる。

## <費用>

受講許可後に必要な費用を納入する。

### 【201クラス受講料】

エクスターンシップ（就業体験）コース：10,000円（予定）

プロジェクト企画実践コース：15,000円（予定）

## <注意事項>

### 【全クラス共通】

- ・全クラスとも集中講義である。事前事後講座が行われるので、講座のある時間帯に別の科目を登録しないよう注意すること。1・51クラスについてはシラバス、201クラスについては大学コンソーシアム京都産学連携教育プログラムポータルサイトを参照のこと。科目登録している「キャリア形成とインターンシップ」の講座と他の科目が時間割重複（二校地間移動不可を含む）した場合、時間割重複した科目、もしくは「キャリア形成とインターンシップ」のいずれかの科目は履修できなくなるので注意すること。  
※先行登録科目と一般登録科目の重複が起こった場合は先行登録科目が優先となる。  
※201クラスのエクスターンシップ（就業体験）コースは9月まで、プロジェクト企画実践コースは11月まで講義がある。日程は大学コンソーシアム京都産学連携教育プログラムポータルサイトを確認すること。
- ・前年度までに「キャリア形成とインターンシップ」を登録し、合格（単位修得）していた場合、本年度はいずれのクラスも登録できない。ただし、課外活動として大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムに参加することは可能である。
- ・いずれのクラスもキャンセルは認められない。また、201クラスは履修中止不可である。参加について十分に考慮した上で出願すること。

### 【1・51クラス】

- ・先行登録科目である。受付日時は以下のとおり。

#### << 1次募集 >>

3月25日（月）10:00～4月1日（月）15:00

#### << 2次募集 >>（定員に余裕のある場合のみ）

4月2日（火）10:00～4月5日（金）15:00

- ・履修登録者は事前のエントリーシート（ES）提出を必須としている。詳細はシラバスを参照のこと。
- ・Zoomによる双方向オンライン（リアルタイム形式）で実施する。パソコンでの受講を前提（スマートフォンは不可）としており、各自でインターネットへの接続環境を整備することが必要である。
- ・4社中2社のインターンシップを受講することができるが、受講企業はこちらで割り当てるため選ぶことはできない。なお、インターンシップ受講中に知り得た情報や資料は外部に漏洩しないこと。

### 【201クラス】

- ・選考結果は、6月中に通知される予定である。
- ・大学コンソーシアム京都が実施する産学連携教育プログラムを履修し合格した場合、「キャリア形成とインターンシップ」の単位を修得できるのは、履修科目登録期間に「キャリア形成とインターンシップ-201」を科目登録している場合のみである。当該科目の登録を行わず、直接大学コンソーシアム京都に産学連携教育プログラムの申込みをただけでは単位修得できないので注意すること。

## 全学共通教養教育科目（国際教養科目）

### ■ドイツ語・異文化理解EUキャンパスプログラム

2017年度にドイツのテュービンゲン大学に同志社大学テュービンゲンEUキャンパス（以降、EUキャンパスという）を開設し、2019年度からEUキャンパスで開講する教育プログラムである、「ドイツ語・異文化理解EUキャンパスプログラム」をスタートしました。EUキャンパスの特色を生かした科目構成となっていますので、是非この機会にEUキャンパスで多様な価値観に触れ、幅広い視野を身に付けてください。

本プログラムは以下の4科目で構成される。全て春学期科目。各科目の詳細はシラバスを参照すること。

・「Semesterプログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」

ⅠSemester集中型のドイツ語研修。ドイツ語の運用能力を総合的に高めます。また、ドイツの省庁、研究所などへのフィールドトリップも実施します。

・「Intercultural Studies」

テュービンゲン大学日本学科の学生との共修科目。日本とドイツ、アジアと欧州の共通点や相違点等の理解を深め、多様な価値観に触れ、受講生自らの世界観を磨くことを目的とします。

・「EUキャンパス特別講義」

ドイツ及びヨーロッパの先進的な取り組みや諸課題を題材とし、その深層にある社会の特質を理解するとともに、日本が直面する課題の解決について思考することを目的とします。テーマごとにクラスを展開します。

（参考）2024年度「ドイツ語・異文化理解EUキャンパスプログラム」

科目	クラス	担当者	単位数	科目区分	定員	最少 催行人数
Semesterプログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ	-	高木 繁光	各4単位	外国語教育科目	15名	10名
Intercultural Studies	-	和田 喜彦	2単位	国際教養科目		
EUキャンパス特別講義	001	和田 喜彦、穂山 洋子	2単位	国際教養科目		
	003	SARA HASHEM	2単位			

2024年度のプログラムの募集は既に終了している。2025年度のプログラムへの参加希望者は、外国語教育科目の「Semesterプログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」のページに、登録に関する注意点、及び募集・選考日程を記載しているので、そちらを確認すること。

## 全学共通教養教育科目（国際教養科目）

---

### ■「ジョイント・セミナー比較文化論」

開講期間：秋 開講校地：今出川 単位数：4 単位

#### 【科目の概要】

本科目は2年次生以上を対象とし、週2コマの講義を行う。受講生の半数はAKP（Associated Kyoto Program）の米国留学生で、同志社大学とAKP双方の担当教員が合同で指導を行う。授業は全て英語で、日米の文化や社会についての講義を受けたり学生同士でディスカッションを行ったりする。この授業を通じて国際理解を深め、英語の表現力を身につけることができる。履修にあたっては、下記スコアと同程度もしくはそれ以上のスコアを満たしておくことが求められる。事前にシラバスを確認した上で、詳細は選考前の説明会にて質問すること。

- ①TOEFL ITP® テスト 480 点以上
- ②TOEFL iBT® テスト、TOEFL iBT® Home Edition テスト 55 点以上  
（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest™スコア」は認めない。）
- ③TOEFL® Essentials™テスト 6.5 以上
- ④TOEIC® LISTENING AND READING テスト、  
TOEIC® LISTENING AND READING テスト（IP）、  
TOEIC® LISTENING AND READING テスト オンライン（IP） 575 点以上
- ⑤IELTS™ 5 以上
- ⑥CASEC 629 点以上

※TOEFL、TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーショナル・テストング・サービス（ETS）の登録商標です。

#### 【選考・登録方法】

2024年度のシラバスをよく読み選考を受けること。

日時：3月29日（金）

集合 13:00【時間厳守】

科目説明 13:00～13:10

面接 13:10～

場所：志高館107番教室

（学生証、学修支援システムDUE Tより印刷した成績通知書、TOEFL,TOEIC,IELTS,CASEC等の国際的な標準英語試験のスコアのコピー（原本不可）を必ず持参すること）

#### 【結果発表】

3月30日（土）0:00～ 学修支援システムDUE T

（DUE Tに科目名が表示されない場合は、落選である）

**【注意事項】**

- ① 他の選考と時間が重複する場合は3月26日（火）までにグローバル地域文化学部事務室（志高館1階）まで申し出ること。
- ② 合格者は、大学が一括して登録する。（一般登録時の手続は不要。）
- ③ クラス決定後の変更や、履修中止手続き期間以外での履修中止は一切認めない。ただし、秋学期講義開始前に行われる先行登録科目の登録削除期間での削除を認める。
- ④ 定員に余裕がある場合は、秋学期講義開始前に追加募集を行う。詳細は秋学期の登録要領を参照。

# 全学共通教養教育科目（国際教養科目）

## ■ スタンフォード大学科目

### 【科目の概要】

スタンフォード大学は、アメリカを代表する名門大学である。同志社大学内にスタンフォード日本センターが設置されており、スタンフォード大学より毎年数十名の学生が来日し、日本に関する勉強・研究を行っている。

「スタンフォード大学科目」の登録者は、スタンフォード日本センターが実施している日本留学プログラムの講義に出席することになる。講義では、スタンフォード大学の学生と同様の課題が課せられ、積極的な参加が求められる。アメリカの名門大学に興味がある者のほか、留学を希望する学生、留学後の学生などに本科目を受講することを勧める。

### 【登録日程（予定）】

	AUTUMN QUARTER 【2024年度秋学期科目】として履修登録	SPRING QUARTER 【2025年度春学期科目】として履修登録
募集要項の発表	2024年6月中旬	2024年12月下旬
募集期間	2024年6月下旬	2025年1月中旬
選考面接	2024年7月上旬	2025年1月下旬
登録者の発表	2024年7月上旬	2025年1月下旬
授業期間	2024年9月下旬～12月中旬 (試験を含む)	2025年4月上旬～6月中旬 (試験を含む)

### 【注意事項】

1. 全クラス：今出川校地で実施する。
2. 各クラス2名ずつ募集する。(予定)
3. 出願する前に開講クラス・募集の詳細等の最新情報を下記HPにて必ず確認すること。  
[https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp\\_kcjs\\_stanford\\_tub/stanford.html](https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp_kcjs_stanford_tub/stanford.html)
4. 本科目は、選考試験に合格した学生のみ履修可能である。
5. 選考に合格した者は、大学が一括して登録する。(一般登録時の手続は不要。)
6. WEBでの履修中止は認めない。当該科目募集要項を確認のうえ、所定の手続きを行うこと。
7. 本科目の講義はすべて英語で行われる。

### 【登録資格】

以下の5つの要件をすべて満たしていること。

1. Autumn Quarter は 2024 年度秋学期、Spring Quarter は 2025 年度春学期に同志社大学に在籍する学部生。
2. 日本に関する相当の知識が必要であるため、日本滞在期間が6年以上の者。
3. TOEFL iBT® 79 点 (TOEFL ITP® 550 点) 或いは、IELTS™ 5.5 以上の英語能力を有する者。



(TOEFL iBT®は「Test Date スコア」、自宅受験「TOEFL iBT® Home Edition」も可。「MyBest™スコア」は認めない。)

4. オリエンテーションと1回目の授業に必ず参加し、全授業の8割以上に出席できる者。
5. 登録希望クラスの内容についての基礎知識を有する者。

TOEFL iBT、TOEFL ITP はエデュケーション・テストング・サービス (ETS) の登録商標です。

## ■ AKP 科目

### 【科目の概要】

AKP (Associated Kyoto Program) は、アメリカを代表する名門リベラルアーツカレッジが加盟する機関で、日本語や日本文化などの日本学教育を目的としている。同志社大学内に AKP 同志社留学生センターが設置されており、アメリカの加盟大学より毎年数十名の学生が来日し、日本に関する勉強・研究を行なっている。

「AKP 科目」の登録者は、AKP が同志社大学で実施している日本留学プログラムの講義に出席することになる。講義では、AKP の学生と同様の課題が課せられ、積極的な参加が求められる。アメリカの名門リベラルアーツカレッジに興味がある者のほか、留学を希望する学生、留学後の学生などに本科目を受講することを勧める。

### AKP 加盟校

アーモスト大学、ベイツ大学、バックネル大学、カールトン大学、コルビー大学、コネチカット大学、マウントホリヨーク大学、オーバリン大学、ポモナ大学、スミス大学、ウェズリアン大学、ウィットマン大学、ウィリアムズ大学

### 【登録日程 (予定)】

	FALL SEMESTER 【2024 年度秋学期科目】として履修登録	SPRING SEMESTER 【2025 年度春学期科目】として履修登録
募集要項の発表	2024 年 6 月中旬	2024 年 11 月上旬
募集期間	2024 年 6 月下旬	2024 年 11 月中旬
選考面接	2024 年 7 月上旬	2024 年 11 月下旬
登録者の発表	2024 年 7 月上旬	2024 年 12 月上旬
授業期間	2024 年 9 月上旬～12 月中旬 (試験を含む)	2025 年 1 月中旬～4 月中旬 (試験を含む)

### 【注意事項】

1. 全クラス：今出川校地で実施する。
2. 各クラス2名ずつ募集する。(予定)
3. 出願する前に開講クラス・募集の詳細等の最新情報を下記 HP にて必ず確認すること。  
[https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp\\_kcjs\\_stanford\\_tub/akp.html](https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp_kcjs_stanford_tub/akp.html)
4. 本科目は、選考試験に合格した学生のみ履修可能である。
5. 選考に合格した者は、大学が一括して登録する (一般登録時の手続は不要)。
6. SPRING SEMESTER を登録した者で4月以降開講の学部必修科目と時間割重複 (二校地間移動不可

を含む)した場合は国際課に申し出ること。※学部必須科目以外の科目は時間割重複しないよう留意すること。

7. WEBでの履修中止は認めない。当該科目募集要項を確認のうえ、所定の手続きを行うこと。
8. 本科目の講義はすべて英語で行われる。

### 【登録資格】

以下の5つの要件をすべて満たしていること。

1. Fall Semesterは2024年度秋学期、Spring Semesterは2025年度春学期に同志社大学に在籍する学部生。
2. 日本に関する相当の知識が必要であるため、日本滞在期間が6年以上の者。
3. TOEFL iBT® 79点 (TOEFL ITP® 550点) 或いは、IELTS™ 5.5以上の英語能力を有する者。  
(TOEFL iBT®は「Test Date スコア」、自宅受験「TOEFL iBT® Home Edition」も可。「MyBest™スコア」は認めない。)
4. 全授業の8割以上に出席できる者。
5. 登録希望クラスの内容についての基礎知識を有する者。

TOEFL iBT、TOEFL ITP はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

## ■ KCJS 科目

### 【科目の概要】

KCJS (Kyoto Consortium for Japanese Studies) は、アメリカを代表する名門大学で構成される機関で、同志社大学内に拠点を設置している。日本研究を志すアメリカの大学生が毎年数十名来日し、高度な教育環境のもと日本に関する勉強・研究を行なっている。

「KCJS 科目」の登録者は、KCJS が同志社大学で実施している日本留学プログラムの講義に出席することになる。講義では、KCJS の学生と同様の課題が課せられ、積極的な参加が求められる。アメリカの名門大学に興味がある者のほか、留学を希望する学生、留学後の学生などに本科目を受講することを勧める。

### KCJS 加盟校

ボストン大学、ブラウン大学、シカゴ大学、コロンビア大学 (バーナードカレッジを含む)、コーネル大学、エモリー大学、ハーバード大学、ペンシルベニア大学、プリンストン大学、スタンフォード大学、ワシントン大学 (セントルイス)、イエール大学、バージニア大学

### 【登録日程 (予定)】

	FALL SEMESTER 【2024年度秋学期科目】として履修登録	SPRING SEMESTER 【2025年度春学期科目】として履修登録
募集要項の発表	2024年6月中旬	2024年11月上旬
募集期間	2024年6月下旬	2024年11月中旬
選考面接	2024年7月上旬	2024年11月下旬
登録者の発表	2024年7月上旬	2024年12月上旬

授業期間	2024年9月上旬～12月中旬 (試験を含む)	2025年1月中旬～4月中旬 (試験を含む)
------	----------------------------	---------------------------

### 【注意事項】

1. 全クラス：今出川校地で実施する。
2. 各クラス2名ずつ募集する。(予定)
3. 出願する前に開講クラス・募集の詳細等の最新情報を下記 HP にて必ず確認すること。  
[https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp\\_kcjs\\_stanford\\_tub/kcjs.html](https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp_kcjs_stanford_tub/kcjs.html)
4. 本科目は、選考試験に合格した学生のみ履修可能である。
5. 選考に合格した者は、大学が一括して登録する。(一般登録時の手続は不要。)
6. SPRING SEMESTER を登録した者で4月以降開講の学部必修科目と時間割重複(二校地間移動不可を含む)した場合は国際課に申し出ること。**※学部必須科目以外の科目は時間割重複しないよう留意すること。**
7. WEB での履修中止は認めない。当該科目募集要項を確認のうえ、所定の手続きを行うこと。
8. 本科目の講義はすべて英語で行われる。

### 【登録資格】

以下の5つの要件をすべて満たしていること。

1. Fall Semester は 2024 年度秋学期、Spring Semester は 2025 年度春学期に同志社大学に在籍する学部生。
2. 日本に関する相当の知識が必要であるため、日本滞在期間が6年以上の者。
3. TOEFL iBT® 79 点 (TOEFL ITP® 550 点) 或いは、IELTS™ 5.5 以上の英語能力を有する者。  
(TOEFL iBT®は「Test Date スコア」、自宅受験「TOEFL iBT® Home Edition」も可。「MyBest™スコア」は認めない。)
4. オリエンテーションと1回目の授業に必ず参加し、全授業の8割以上に出席できる者。
5. 登録希望クラスの内容についての基礎知識を有する者。

TOEFL iBT、TOEFL ITP はエデュケーション・テストング・サービス (ETS) の登録商標です。

## ■ 「チュービンゲン大学科目」

- 51クラス(春学期) サブタイトル: 日本における民族的マイノリティとマージナルグループ  
52クラス(秋学期) サブタイトル: 過去と現在の日常民間信仰

### 【科目の概要】

「チュービンゲン大学同志社日本研究センター」(以下、TCJS) は、ドイツのチュービンゲン大学が研究の拠点として本学に設置したセンターであり、毎年チュービンゲン大学からの留学生を受け入れ、日本語や、日本文化・社会を学ぶための講義を行っている。「チュービンゲン大学科目」は、TCJS がチュービンゲン大学の学生向けに開講する科目を、チュービンゲン大学の学生とともに本学学生が履修できる科目である。

本科目内容の詳細は、シラバスを参照すること。なお、ディスカッションに積極的に参加できるドイツ語レベルが求められ、ドイツ留学を控えている、又はドイツ留学から帰国した者が望ましい。

### 【登録方法】

DUETで一般登録（科目コード：16606500）を行うこと。

### 【注意事項】

本科目は、TCJSの学年暦で実施されるため、51クラス（春学期）の初回授業日は4月2日（火）、52クラス（秋学期）の初回授業日は10月8日（火）となる。通常の科目と異なり、遅く授業が開始されるため注意すること。

### <参考：登録資格>

1. 希望するクラスが開講される学期に同志社大学に在籍する学部生
2. ドイツ語能力 CEFR B1 以上（できればC1が望ましい）
3. 最新情報を下記国際課HPに掲載しているのに必要に応じて確認すること。

国際課HP（チュービンゲン大学科目:下記URL）

[https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp\\_kcjs\\_stanford\\_tub/tub.html](https://international.doshisha.ac.jp/oia/akp_kcjs_stanford_tub/tub.html)

## 全学共通教養教育科目（国際教養科目）

◇全学共通教養教育科目（国際教養科目） 先行登録  
（国際教養教育院提供科目）

### Freshman “Go Global” Program-51、52

開講校地:今出川 登録手続:先行登録

単位数:2 単位

当プログラムでは、出発前（秋学期）の事前授業、現地での集中研修及び帰国後の事後授業に基づき、幅広い国際教養とグローバル社会への貢献について考察する機会を提供する。

#### 1. 登録に関する注意点

- (1) 「Freshman “Go Global” Program-51、52」は秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4年次生以上は登録することができない。4年次生以上で登録を希望する者は、出願時に京田辺キャンパス教務センター（心理学部）に相談すること。
- (2) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される今出川校地と京田辺校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない（出願時に併願することも不可）。
- (3) 履修登録期間には、当プログラム履修の可否を考慮した登録をすること。
- (4) 当プログラムに参加が決定した者は、2024年度秋学期科目として、大学が一括で登録するため登録手続は不要。科目登録により発生する登録エラーの対応については、合格発表時に指示される方法で手続きを行うこと。
- (5) 登録希望者対象の募集説明会は、2024年6月上旬に実施する。募集・選考日程は次頁を参照すること。
- (6) 登録者（プログラム参加者）は面接により決定する。登録決定後の変更は一切認めない。保護者に了承を得た上で、出願すること。
- (7) 合格者が最少催行人数に満たない場合、プログラムが実施されない場合がある。また、参加者決定後、キャンセルが発生し、参加者が最少催行人数を下回った場合も同様である。
- (8) 現地研修費用について、為替レートやスケジュールの変更、参加人数の変更により、研修費用が変更される場合がある。
- (9) プログラムについて不明な点があれば、国際教養教育院事務室（弘風館5階）に問い合わせること。

※プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される感染症危険情報および危険情報レベル2以上が継続して発出されている場合の他、入国後もしくは帰国後に隔離措置がとられる場合、当該国・地域への渡航は見合わせ、プログラムを中止する。中止となった場合、プログラム参加費の一部または全額を返金できない場合がある。

2. 科目・担当者（各プログラムの内容については、シラバスを参照すること。）

科目・クラス	担当者	研修先	募集 人数	最少 催行 人数	事前授業	事後授業
Freshman “Go Global” Program - 51  【現地研修期間（予定）： 2025年 2月17日～2月23日】	有井 健 木田 佳男	ベトナム (ホーチミン)	約 25 名	15名	秋学期 水曜6・7講時 7回予定	2025年 3月3日
Freshman “Go Global” Program - 52  【現地研修期間（予定）： 2025年 2月下旬～3月上旬】	中村 拓也	ドイツ (デュッセルドルフ他) フランス ベルギー	約 25 名	11名	秋学期 火曜6・7講時 7回予定	2025年 3月11日

※日程は変更の可能性があります。詳細は募集説明会に参加して確認してください。

3. 募集・選考日程

募集・選考に関する情報は、大学 HP に随時掲載する。

<https://www.doshisha.ac.jp/international/fieldwork/index.html>

○募集説明会 ※必ず参加すること

日程:2024年6月4日(火) 12:30~13:00 (ベトナム)

2024年6月10日(月) 12:30~13:00 (ドイツ)

会場:未定(5月初旬頃に確定)

○出願期間(予定)

日程:2024年6月中旬~下旬

○選考試験(予定)

日程:2024年7月上旬

場所:今出川校地・京田辺校地

○選考結果発表(予定)

日程:2024年7月中旬~下旬

◇全学共通教養教育科目(国際教養科目) 先行登録  
(国際教養教育院提供科目/グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目)

## Mid-college “Be Strong” Program

開講校地:今出川 登録手続:先行登録

単位数:4単位

当プログラムでは、出発前(春学期)の事前授業、現地での集中研修(10日間程度)及び帰国後の事後授業に基づき、幅広い国際教養とグローバル社会への貢献について考察する機会を提供する。

### 1. 登録に関する注意点

- (1) 「Mid-college “Be Strong” Program」は春学期科目だが、春学期末には成績付与されない(春学期成績通知日には成績は「保留」となる)。成績公表は秋学期成績通知日となる。そのため、再修生で9月卒業予定者は、登録することができない。再修生で登録を希望する者は、出願時に京田辺キャンパス教務センター(心理学部)に相談すること。
- (2) 春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される今出川校地と京田辺校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない(出願時に併願することも不可)。
- (3) 履修登録期間には、当プログラム履修の可否を考慮した登録をすること。
- (4) 当プログラムに参加が決定した者は、2024年度春学期科目として、大学が一括で登録するため登録手続は不要。科目登録により発生する登録エラーの対応については、合格発表時に指示される方法で手続きを行うこと。
- (5) 登録希望者対象の募集説明会は、2024年4月上旬に実施する。募集・選考日程は次頁を参照すること。
- (6) 登録者(プログラム参加者)は面接により決定する。
- (7) 登録決定後の変更は一切認めない。保護者に了承を得た上で、出願すること。
- (8) 合格者が最少催行人数に満たない場合、プログラムが実施されない場合がある。また、参加者決定後、キャンセルが発生し、参加者が最少催行人数を下回った場合も同様である。
- (9) 現地研修費用について、為替レートやスケジュールの変更、参加人数の変更により、研修費用が変更される場合がある。
- (10) プログラムについて不明な点があれば、国際教養教育院事務室(弘風館5階)に問い合わせること。

※プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される感染症危険情報および危険情報レベル2以上が継続して発出されている場合の他、入国後もしくは帰国後に隔離措置がとられる場合、当該国・地域への渡航は見合わせ、プログラムを中止する。中止となった場合、プログラム参加費の一部または全額を返金できない場合がある。

2. 科目・担当者（各プログラムの内容については、シラバスを参照すること。）

科目・クラス	担当者	研修先	募集 人数	最少 催行 人数	事前授業	事後授業
Mid-college “Be Strong” Program 【現地研修期間（予定）： 2024 年 8月 20 日～8月 29 日】	土井ベンソン アンヤ 村田 晃嗣 八木 匡 根岸 祥子 二村 太郎	アメリカ (ワシントン D.C.)	約 25 名	11 名	春学期 木曜 6・7 講時 13 回 予定	2024 年 9月 12 日 3・4 講時

※日程は変更の可能性があります。詳細は募集説明会に参加して確認してください。

3. 募集・選考日程

募集・選考に関する情報は、大学 HP に随時掲載する。

<https://www.doshisha.ac.jp/international/fieldwork/index.html>

○募集説明会 ※必ず参加すること

日程：2024 年 4 月 3 日（水） 12:30～13:00

会場：弘風館 35 番教室

○出願期間（予定）

日程：2024 年 4 月 4 日（木）～4 月 15 日（月） 15:00

○選考試験

日程：2024 年 4 月 19 日（金）・22 日（月）

場所：今出川校地

○選考結果発表（予定）

日程：2024 年 4 月 26 日（金）



# 全学共通教養教育科目（国際教養科目）

## Advanced Seminar 1・2・3

開講校地：今出川 登録手続：先行登録

単位数：Advanced Seminar 1・2・3 2単位

本科目はグローバル教育プログラム提供科目で学んだトピックについて、学びを深化・発展させることを目的とする。文献講読により更に専門的な知識を獲得するとともに、ディスカッション、プレゼンテーションを通じて主体的な学び、論理的・批判的思考の醸成を図る。

### 1. 登録資格（推奨）

各科目について、下記のいずれかの資格を満たしていることを推奨する。

試験名	スコア
TOEFL ITP®テスト	550以上
TOEFL iBT®テスト	79以上
TOEIC® L&R テスト、TOEIC® L&R IP テスト	730以上
IELTS™テスト	5.5以上
CASEC	800以上

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP 及び TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS)の登録商標です。

※「L&R」は「LISTENING AND READING」の短縮形です。

### 2. 登録に関する注意点

- (1) 出願する前にシラバスを熟読すること。
- (2) 登録者は出願書類、及び科目担当者による面接により決定する。
- (3) 登録者決定後に大学が一括して登録するため登録手続は不要。
- (4) 一括登録により登録エラーが生じた場合は、春学期登録エラー修正期間に京田辺キャンパス教務センター（心理学部）にてエラー修正を受け付ける。
- (5) 登録決定後の変更は、履修中止期間の履修中止を除き一切認めない。
- (6) 秋学期開講クラスは秋学期の先行登録期間に受付を行う。詳細は秋学期に配布される登録要領で確認すること。
- (7) 本科目について不明な点があれば、国際教養教育院事務室にメールで問い合わせること。

国際教養教育院事務室：[ji-nbn@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-nbn@mail.doshisha.ac.jp)

### 3. クラス・担当者（各クラス定員：5名程度）

次表のとおりである。授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	Advanced Seminar 1	51	金 4	土井ベンソン アンヤ
今出川	○	Advanced Seminar 2	51	月 3	ROBERT WILLIAM ASPINALL
今出川	○	Advanced Seminar 3	51	木 5	有井 健

### 4. 募集・選考日程

#### ○志望理由書配布

日程：3月15日（金）～

入手方法：以下 URL よりダウンロードすること。

同志社大学ホーム>国際交流・留学トップ>ニュース

<http://www.doshisha.ac.jp/international/index.html>

#### ○出願期間・方法

日程：4月2日（火）9:00～4月4日（木）11:30まで

出願方法：Microsoft Forms で受け付ける。詳細は志望理由書配布 URL に記載。

#### ○選考面接

日程：4月4日（木）14:00～

集合場所：（今出川校地）弘風館 4階 45番教室

#### ○選考結果発表

日程：4月5日（金）0:00

方法：学修支援システム D U E T

履修手続>登録科目一覧 で確認すること。登録が決定した場合、科目名が掲載される。

# 全学共通教養教育科目（プロジェクト科目）

プロジェクト科目は、地域社会や企業の方々が講師となり、従来の教室での座学中心の授業形態とは異なった「実践型」「参加型」のプロジェクトをベースに学習を進めていく科目です。

対象科目一覧は「全学共通教養教育科目 先行登録科目一覧表」を参照ください。



プロジェクト科目ホームページ：<https://pbs.doshisha.ac.jp/>

## 1. 対象

学部2年次生以上。大学院生不可。

## 2. 定員

各プロジェクト15名程度（上限19名）。

登録者が5名未満の場合、当該プロジェクトは休講となります。

## 3. 登録方法

プロジェクト科目は先行登録科目です。登録希望者は、以下の①②両方の手続きが必要です。

- ①希望するプロジェクトをWEB申込フォームから申し込む
- ②オンラインにて実施される説明会、プロジェクト別の選考に参加する（要：Zoomアプリ）

### ①希望するプロジェクトをWEB申込フォームから申し込む

申込期間：3月24日（金）9：00～3月29日（水）11：30

申込方法：希望するプロジェクトを所定のWEB申込フォームから申し込んでください。

- 申込最終日（3月29日（水））は、説明会・選考実施日と同日です（以下②参照）。  
説明会・選考実施日には、選考の前に各プロジェクト担当者による個別説明・質疑応答の時間を設けています。説明会前に申込を行っても、個別説明・質疑応答を聞いた後で申込を行っても、上記申込期間内（～3月29日（水）11：30）に申込完了していれば、どちらも問題ありません。
- WEB申込フォームのURLは、3月24日（金）9：00から以下「説明会・履修登録」にて公開します。

プロジェクトによって、申込フォームの入力項目が異なる場合があります。

説明会・履修登録：<https://pbs.doshisha.ac.jp/briefing/briefing.html>

- プロジェクト科目のシラバスは、他の科目同様に、3月15日（水）から公開します。  
同志社大学シラバス検索システム：<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>



### ②オンラインにて実施される説明会、プロジェクト別の選考に参加する（要：Zoomアプリ）

日時：3月29日（水） 9：30～ 集合、プロジェクト科目説明会

10：00～ 各プロジェクト個別説明・質疑応答

12：30～ 選考

場所：オンライン（Zoomミーティング）

- 選考への参加にあたっては、上記①に記載のとおり、3月29日（水）11：30までに所定のWEB申込フォームから申込を完了しておく必要があります。
- あらかじめ、カメラ機能およびマイク機能付のパソコンやスマートフォン、タブレット等に、Zoomアプリをダウンロード・インストールしておいてください。
- Zoomを最新バージョンに更新しておいてください。
- オンライン（Zoomミーティング）のID・URLは、3月24日（金）9：00から以下「説明会・履修登録」にて公開します。

説明会・履修登録：<https://pbs.doshisha.ac.jp/briefing/briefing.html>



#### 4. 選考結果発表

3月30日(木) 0:00～ 学修支援システム DUET>登録科目一覧  
※履修が認められた方のみ、「プロジェクト科目1」「プロジェクト科目2」の2科目が表示されます。

- 履修が認められた方は、プロジェクト科目の登録申請を DUET 上で改めて行う必要はありません。
- この時点で登録者が5名未満の場合、開講を保留とします。再募集後に登録者が5名以上となれば開講が決定しますが、再募集後も登録者が5名未満の場合は開講取消となります。詳細は3月30日(木) 0:00以降に、DUET>メッセージ をご確認ください。

#### 5. 再募集

定員に空きがあるプロジェクトのみ再募集を行います。

再募集プロジェクト発表：3月30日(木) 10:00～  
再募集申込期間：3月31日(金) 9:00～4月2日(日) 23:59

- 再募集プロジェクト一覧、および再募集手続き等の詳細は、3月30日(木) 10:00から、以下「説明会・履修登録」の URL にて公開します。

説明会・履修登録：<https://pbs.doshisha.ac.jp/briefing/briefing.html>



#### 6. 再募集選考結果発表

4月4日(火) 0:00～ 学修支援システム DUET>登録科目一覧  
※履修が認められた方のみ、「プロジェクト科目1」「プロジェクト科目2」の2科目が表示されます。

- 履修が認められた方は、プロジェクト科目の登録申請を DUET 上で改めて行う必要はありません。
- 再募集の結果、登録者が5名未満のプロジェクトは開講取消となります。開講取消の場合、DUET>メッセージ にてその旨お知らせします。

#### 7. 登録にあたっての注意事項

- プロジェクトによっては、授業が学外や不定期で行われ、学外での活動等で発生する費用(交通費等)を履修生が負担する場合があります。各プロジェクトの活動内容をシラバスで十分に確認したうえで、登録してください。
- 春・秋連結科目の場合、登録はセットで行います。どちらかの学期のみの登録はできません。
- 春学期科目を履修中止したり、成績評価がF(不合格)であったりした場合は、同一プロジェクトの秋学期科目を履修することはできません。この場合、大学が秋学期科目の登録を削除します。
- 過年度に履修し、合格評価を得たテーマと同じクラスコードのテーマは履修できません。
- 各学期末に全員参加の成果報告会を行います。  
春学期成果報告会は2023年7月30日(日)に、秋学期成果報告会は2024年1月28日(日)に、それぞれ開催する予定です。  
春学期成果報告会は中間報告、秋学期成果報告会は最終報告となります。  
開催形態は未定です。2022年度は春学期、秋学期ともにオンラインで開催しました。
- 本科目のカリキュラム上の取扱いについては、所属する学部の履修要項で確認してください。

#### 8. その他

本登録要領の記載内容、およびシラバスに記載の授業内容に関しては、新型コロナウイルス感染症の状況やそれに伴う大学の方針等により変更となる可能性があります。変更となる場合、「説明会・履修登録」のページやシラバス上で最新の情報を公開します。

本科目に関する問合せや相談は、プロジェクト科目事務局(ji-pbl@mail.doshisha.ac.jp)にご連絡ください。